

発表者へのご案内

1. 一般演題 発表時間 7分、質疑応答 3分

※時間厳守をお願いいたします。

※発表開始 15 分前までに、会場内の次演者席で待機をお願いいたします。

2. 発表形式について

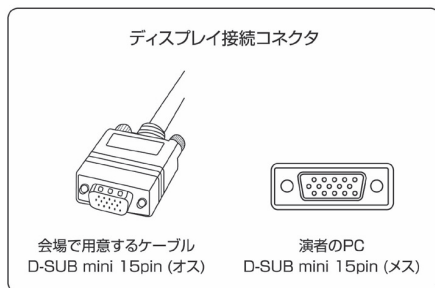
- すべて PC を用いた発表となります。発表者ご自身により、講演台のキーボードとマウスで操作をしていただきます。
- スライドの枚数に制限はありません（ただし発表は時間厳守をお願いいたします）。
- 発表データは USB フラッシュメモリーに保存してご持参ください。詳しくは後述の【PC 発表用データ作成のお願い】をご参照ください。

【PC 発表用データ作成のお願い】

- 学会当日に発表データの受付を行います。発表 30 分前までに下記 PC センターにて、発表データの試写ならびに受付をお済ませください。
- 受付場所：PC センター（4 階 会場前）
- 受付時間：2 月 28 日（金）7：45～16：15
2 月 29 日（土）7：45～15：00
- 発表はすべて PC 発表（PowerPoint）のみといたします。
- 発表データは、Windows PowerPoint 2007～2016 のバージョンで作成してください。
- PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- 作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB フラッシュメモリーでご持参ください。
- フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。
MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- 発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

【PC 本体持込みによる発表の場合】

- Macintosh で作成したものと動画・音声データを含む場合は、必ずご自身の PC 本体をお持込みください。



(図)

- 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、D-SUB mini 15pin（図参照）です。この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。デジタル出力 (HDMI) の出力端子しかない PC は HDMI → D-SUB の変換アダプターも必要です。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。

- ・再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- ・動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。

3. 座長の先生へ

- ・各セッションの進行は座長の先生にお任せいたしますが、定刻通りの進行をお願いします。
- ・各セッション開始 10 分前までに、会場内の次座長席にお着きください。

4. その他

- ・質問・発言のある方は、あらかじめマイクの前でお待ちいただき、座長のご指示に従い、所属、氏名を明らかにし、要旨を簡潔に述べてください。
- ・会場内での携帯電話はマナーモードに切り替えてください。

【講演記録原稿のお願い】

本研究会の講演記録集を後日作成いたします。後述の要領に従い、原稿を作成していただき、緑膿菌感染症研究会本部事務局宛（東邦大学医学部微生物・感染症学講座）に送付してください。

期日（令和 2 年 4 月末日まで）を厳守いただきますようお願いいたします。

講演記録集執筆要項

令和2年4月末日までに記録講演原稿を添付ファイルにてお送りください。

E-mail : pseudomonas@med.toho-u.ac.jp

ファイルサイズが大きい場合、CD-Rなどの媒体で原稿プリントとともに郵送してください。

〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16 東邦大学医学部 微生物・感染症講座
緑膿菌感染症研究会本部事務局 TEL 03-3762-4154 内線 2396

* 一般演題の発表者で、原則として発表時40歳以下の方は、緑膿菌感染症研究会奨励賞「みのるメモリアル」の受賞選考対象となります。
受賞対象か否かを上記添付ファイル送信時にメール本文にご明記ください。

1. 用紙サイズと書式

用紙サイズはA4サイズとし、機種依存文字（丸囲み数字、ローマ数字、キログラムなどの単位や特殊な記号）などは使用しないでください。

2. 文字数

表題、名前、図表、写真を入れてA4換算で4枚程度（約6,000字）としてください。
一般演題以外（特別講演、教育講演、シンポジウム、教育セミナー）については、上限を設けておりません。

3. 本文

- ・タイトル、著者名、所属機関名、本文、図表、文献の順にお書きください。
- ・文中の段落の番号は1、i)、a.の順とします。

4. 図表・写真

- ・それぞれにTable 1、Fig.1と1連の番号を付けてください。
- ・タイトルは、表は上部に、図および写真は下部に付けてください。補足説明はいずれも下部に付けてください。
- ・図、表、写真は白黒となります（カラーは受け付けておりません）。写真は白黒で強いコントラストを用いてください。
- ・オリジナルの図、表、写真は縮小して使用します。別ファイルとして添付してください。

5. 文献

引用文献は最小限なものを本文中の出現順に番号を付けてください。本文中の対応する箇所
の右肩に文献番号を片括弧でつけてください。スペース節約のため、著者はファースト
オーサーのみとしタイトルは省略してください。雑誌名は医学中央雑誌およびIndex
Medicusに準じ略記してください。

- 【例】 1) 池田政身、他：Chemotherapy, 37：263-270, 1989.
2) Spika, J. S. et al.：pediatr., 109：287-291, 1986.

6. その他

- ・ Word ファイル形式およびテキストファイル形式の両方で保存してください。
- ・ 原則として1ファイルに1論文のみとします。
- ・ 欧文、数字、小数点および斜線 [/] は半角のものを使用してください。
- ・ 句読点は丸(。)と点(、)を使用してください。
- ・ 氏名、入力機種、システム名、Version 等の必要事項をご明記ください。
- ・ 英文抄録の記載の必要はありません。
- ・ 医学中央雑誌には「会議録」として扱われるようになっています。

講演記録原稿の電子ファイルデータをもとに印刷します。お預かりしたファイル、CD-Rなどは、終了後事務局で責任をもって廃棄いたします。